

# 漁海況速報

7-No. 36

茨城県水産試験場  
漁業無線局

令和7年11月28日～12月4日

電話 (029) 273-7911

FAX (029) 270-1480

<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/suishi/index.html>

## 【海況図説明】

1. 黒潮は、犬吠埼の南東35マイル付近を北東に流れ、  
36°30'N 142°30'E付近を流去している。
2. 本県沿岸域は、15～21℃台の水温となっている。

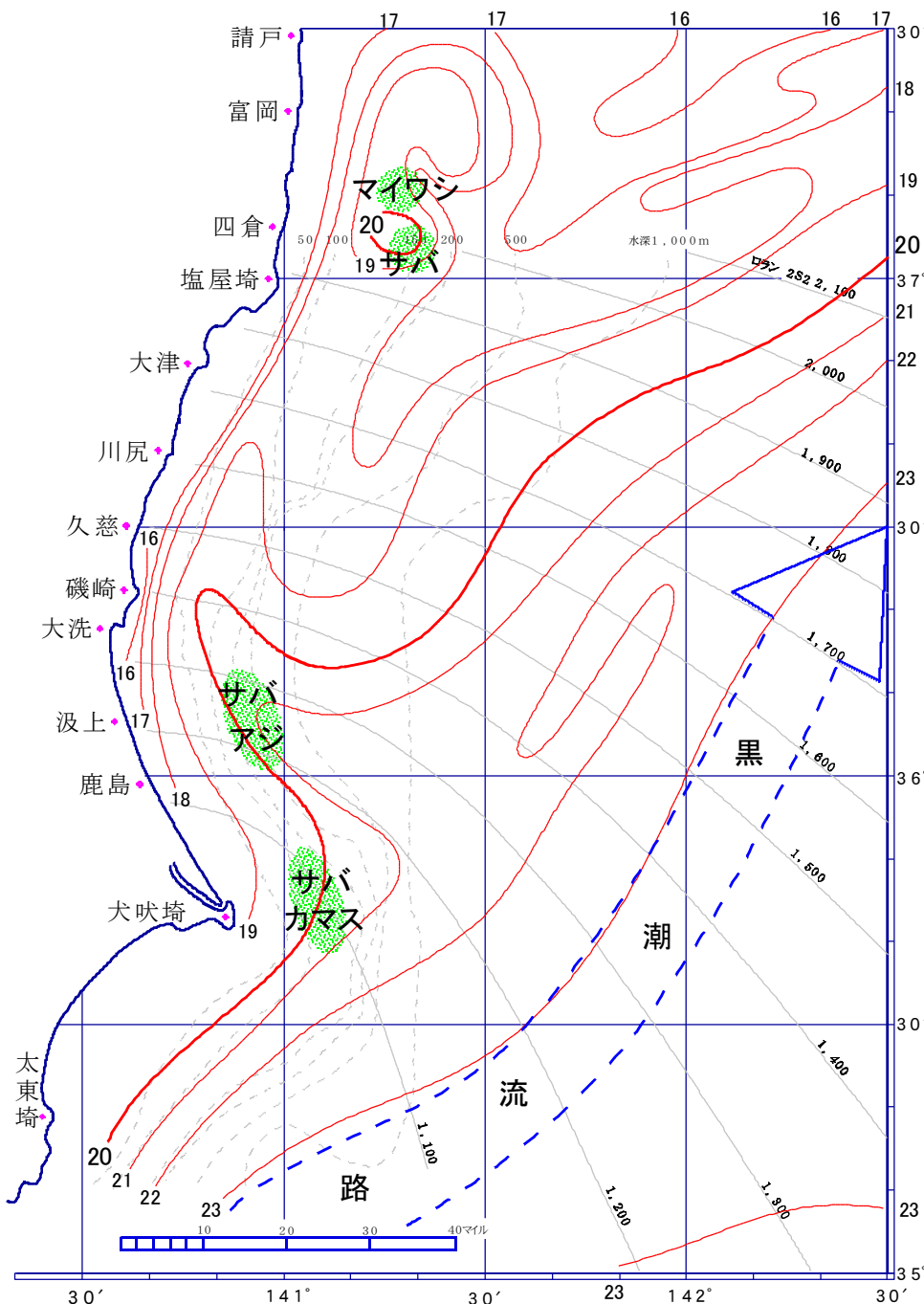
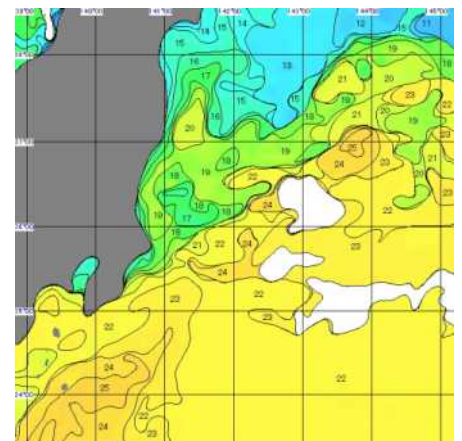
那珂湊定地水温(℃)

日	年	令7	令6	平年
11/28		16.7	19.2	15.5
29		16.4	18.5	15.4
30		16.6	18.0	15.3
12/1		16.4	17.8	15.1
2		16.4	17.6	15.0
3		16.9	17.7	14.9
4		16.2	17.4	14.8
平均		16.5	18.0	15.1

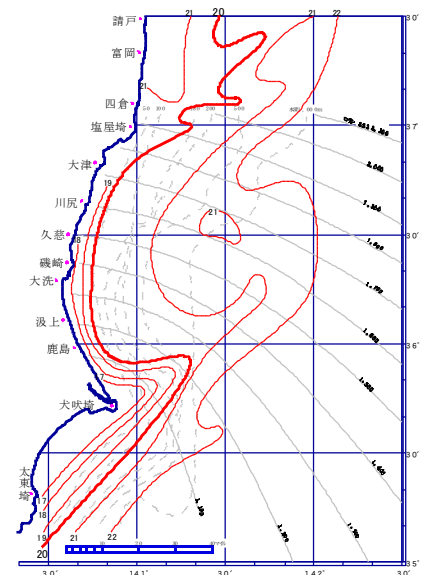
30年平均：1991～2020年

令和7年11月28日～12月4日

【1週間合成衛星画像】



【海況図】



令和6年11月29日～12月5日

【海況図】

# 漁 況 の 特 徴

7 - No. 3 6

属地、単位＝四捨五入

11/27～12/3

◎

## まき網

(漁獲は1投網当り)

マイワシ・・・塩屋崎の東北東20マイル付近で10～80トン、良い船で230トンの漁獲。

サバ・・・・塩屋崎の東20マイル付近で3トン(1ヶ統)、鹿島の東北東10マイル付近で1～25トン、犬吠崎の東北東10マイル付近で1～30トンの漁獲。

アジ・・・・鹿島の東北東10マイル付近で1～7トンの漁獲。

カマス・・・・犬吠崎の東北東10マイル付近で1～25トンの漁獲。

◎

## 小型船

(漁獲は1隻当り)

◇船曳網

シラス・・・・大津地先から高戸地先で2～55kg、日立地先で42～263kg、大洗地先から大竹地先で24～425kg、銚田地先で50～140kg、波崎地先で57～341kgの漁獲。

カエリ・・・・大津地先から高戸地先で50～175kgの漁獲。

◇手釣り

那珂湊地先でマダコ5～10kgの漁獲。

◇曳釣り

平潟地先でヒラメ2～5kg、那珂湊地先でヒラメ1～10kg、イナダ1～10kg、サワラ2～30kg、那珂湊沖でメジ2～30kgの漁獲。

◇タコツボ

鹿島地先でマダコ46～226kgの漁獲。

魚 種	漁 法	組合名	水揚量 kg	平均単価	水揚金額 円	延隻数
シラス	船曳網	大 津	100	676	67,590	3
	"	久慈浜丸小	3,732	1,248	4,657,865	30
	"	久 慈 町	3,186	1,329	4,233,497	20
	"	那 珂 湊	65	749	48,700	2
	"	大 洗 町	34,375	1,186	40,783,850	162
	"	は さ き	6,978	1,381	9,634,441	42
ヒラメ	小底5t以上	平 潟	259	595	154,342	
	"	那 珂 湊	12	1,763	20,450	
	その他釣り	平 潟	16	1,435	22,666	
	"	川 尻	241	1,566	377,510	
	"	久 慈 町	15	1,358	19,820	
	"	那 珂 湊	203	1,616	328,750	
	"	大 洗 町	15	1,529	22,470	
	大型定置網	会 瀬	28	1,680	46,530	
タイ類	小底5t以上	平 潟	766	204	155,948	
	"	大 津	102	298	30,260	
	"	那 珂 湊	639	339	216,685	
	大型定置網	会 瀬	1,162	572	664,015	
スズキ	大型定置網	会 瀬	16	1,343	21,352	
アナゴ	小底5t以上	平 潟	368	466	171,310	
	"	川 尻	30	315	9,490	
	"	久 慈 町	58	492	28,710	
	"	那 珂 湊	25	1,175	29,600	
アンコウ	小底5t以上	平 潟	137	933	127,567	
	"	川 尻	16	443	7,045	
	"	久 慈 町	87	854	73,980	
	"	那 珂 湊	89	1,394	124,080	
ホウボウ	小底5t以上	平 潟	66	636	42,133	
	"	大 津	19	498	9,470	
	"	那 珂 湊	72	404	28,950	
サワラ	その他釣り	大 津	13	1,000	12,500	
	"	久 慈 町	36	2,229	80,250	
	"	那 珂 湊	43	1,590	68,220	
	採 貝	久慈浜丸小	16	2,500	38,750	
スルメイカ	小底5t以上	平 潟	1,921	879	1,689,634	
	"	大 津	(124)	11,472	(山売) 1,424,804	
	"	川 尻	2,340	840	1,965,300	
	"	久 慈 町	3,370	825	2,778,670	
	"	那 珂 湊	1,912	635	1,214,505	
ヤリイカ	小底5t以上	平 潟	996	661	658,200	
	"	大 津	(85)	3,371	(山売) 287,575	
	"	川 尻	276	584	161,130	
	"	久 慈 町	209	759	158,550	
	"	那 珂 湊	195	740	144,190	
マダコ	小底5t以上	那 珂 湊	55	867	47,925	
	その他釣り	"	10	1,905	18,670	
	タコ壺	は さ き	186	1,595	295,940	
マアジ	小底5t以上	平 潟	179	149	26,630	
	"	大 津	43	330	14,157	
	"	川 尻	24	270	6,540	
	"	久 慈 町	134	150	20,100	
	"	那 珂 湊	555	323	179,523	
	大型定置網	会 瀬	41	290	11,929	
サバ	小底5t以上	平 潟	600	28	17,000	
	"	大 津	(156)	2,286	(山売) 356,146	
	"	川 尻	54	71	3,865	
	"	久 慈 町	69	51	3,483	
	"	那 珂 湊	927	103	95,255	
	大型定置網	会 瀬	330	272	89,721	
	まき網	は さ き	28,875	136	3,926,010	
ブリ類	小底5t以上	平 潟	10	362	3,726	
	その他釣り	川 尻	9	468	4,305	
	"	久 慈 町	10	280	2,740	
	"	那 珂 湊	42	707	29,970	
	大型定置網	会 瀬	129	384	49,522	
マイワシ	まき網	は さ き	349,319	76	26,553,919	
ウルメイワシ	大型定置網	会 瀬	10	20	200	
サンマ	棒受網	那 珂 湊	10,942	81	890,460	

注 延隻数・銘柄別隻数 大津の水揚げの一部は水揚げ量・平均円共に「山売」を含む

茨城県水産試験場漁業無線局

# 今期のマダコ漁獲量は昨年並みだが、盛漁期は遅れる見込み

(令和7年漁期のマダコの来遊・漁況予測)

## 1. マダコの生態と茨城県での漁業

茨城県で漁獲されるマダコには、①本県沿岸で産卵・成長するものと②外房で産卵し、本県より北へ移動・成長し、秋から冬にかけて産卵のために外房へ南下する「渡りダコ」がいます。

本県では、12月から翌年2月頃までがマダコ漁の主漁期で、主に「たこつぼ漁」で漁獲されます。特に鹿島灘での漁獲量が多く、鹿島灘で漁獲されたタコは「鹿島だこ」と称され、地域の特産品として知られています。

## 2. 昨年漁期の茨城県での漁模様

本県のマダコ漁の好不漁は「渡りダコ」の来遊状況に大きく影響され、過去20年間の主漁期（12月～翌年2月）の漁獲量は13～219トンと大きく変動しています。

前期の主漁期（R6年12月～R7年2月）「全漁法」の漁獲量は111トン（うちタコツボ漁は102トン）で過去20年間で10位の中漁水準でした（図1）。

## 3. 今期のマダコ漁の予測

### (1) 「渡りダコ」の生息海域

本県へ来遊する「渡りダコ」は、岩手県～茨城県の海域に生息していますが、各県の漁獲水準から「渡りダコ」の主群は岩手県～宮城県の海域に生息していると考えられます（図2）。

### (2) 他県の漁模様と「渡りダコ」の来遊時期

今年の9～10月の漁模様は、岩手県では175トンで去年同期と同程度、宮城県では87トンで去年同期の4割程度、福島県では9トン弱で去年同期の3割程度になっています（図3）。

宮城県の9～10月の漁獲量が低迷していることから、「渡りダコ」主群の南下開始が遅れているものと推察されます。一方、11月上中旬に那珂湊周辺のタコ遊漁船で良型が増え、釣獲数も増えており、主群以外の「渡りダコ」の南下が始まったものと考えられます。

このため、年内は、近隣海域の「渡りダコ」主体の漁獲にとどまり、盛漁期は年明けになるものと推察されます。

### (3) 今期の資源水準と漁況予測

「渡りダコ」の主群が生息する岩手県と宮城県の漁獲量が、「渡りダコ」の資源水準を概ね示しているものと考えられます。

今年は、岩手県の9～10月の漁獲量が去年同期と同程度であること、11月に入って宮城県の漁獲量が増加していることから、「渡りダコ」の資源水準は昨年と同程度であると推察されます。

また、宮城県同様、福島県の11月の漁獲量が増加傾向にあることから、「渡りダコ」主群の南下も始まったと考えられるので、今期の主漁期の漁模様は、昨年並の中漁水準になると予測します。

(回遊性資源部 茅根 正洋)

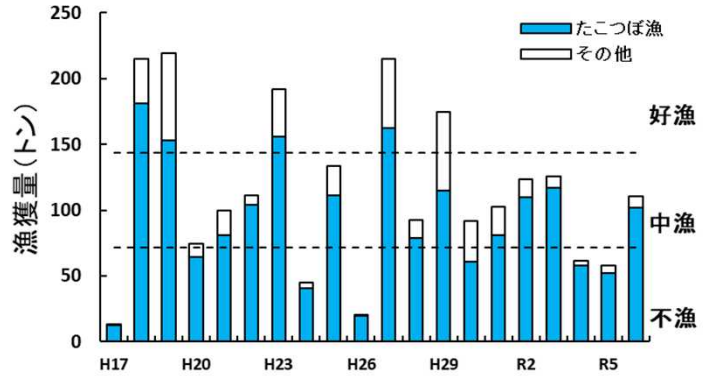


図1 茨城県のマダコ主漁期（12月～翌年2月）の漁獲量の推移

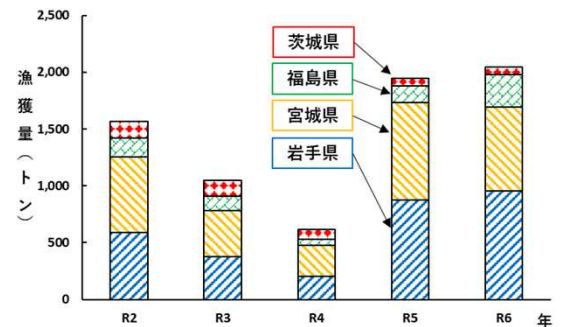


図2 県別マダコ漁獲量の推移

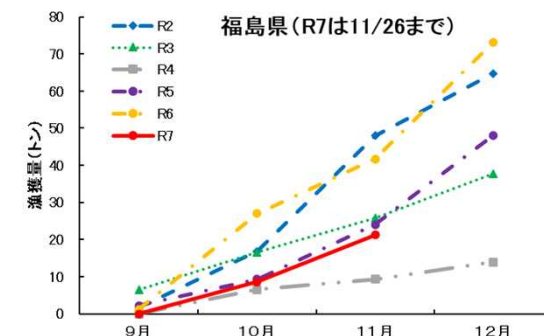
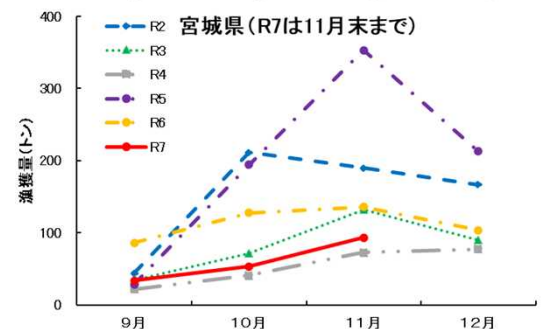
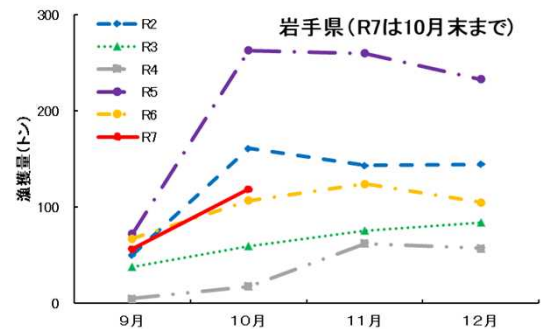


図3 各県のマダコ月別漁獲量

(出典：岩手県「岩手県水産技術センター」  
宮城県「みやぎ水産NAVI」  
福島県「福島マリンシステム」より)